



2024年4月30日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 金丸 貴行  
(東証スタンダード市場・コード 8704 )  
問合せ先 常務取締役 新妻 正幸  
(TEL 03-6736-9850 (代表))

### 新中期経営計画『Traders Group Vision for 2027』の公表に関するお知らせ

当社グループは、2025年3月期を開始初年度とする3か年の中期経営計画『Traders Group Vision for 2027』を策定いたしましたのでお知らせいたします。

2024年3月期を最終年度とする前中期経営計画『Traders Group Vision for 2024』では当社グループが重要指標として定めております預り資産1,000億円を目標に掲げて邁進しておりましたが、2024年3月26日にお知らせさせていただきましたとおり、目標を達成することができました。

この度、さらに高い目標を掲げ、さらなる成長を遂げるべく、次の3か年の新たな目標である新中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

内容の詳細につきましては以下資料をご参照ください。

以上

# 中期経営計画

## Traders Group Vision for 2027

### トレーダースホールディングス株式会社

証券コード：8704

2024年4月30日



金融を、もっと面白く。

金融を、もっと面白く。

traders

MISSION

ミッション

新たな価値を創造し続ける

Create the New Values

VISION

ビジョン

お客様から最も信頼される“FinTech”グループとなり、  
だれもが未来に投資できる社会を実現させる

金融を、もっと面白く。

traders

VALUE

# バリュー

トレーダーズ  
ホールディングス

関わるすべての“人”を大切にしながら、  
コンプライアンスとダイバーシティ（多様性）を尊重した経営で、  
変革にチャレンジし続ける

トレーダーズ証券

金融リテラシーの向上に貢献しながら、  
お客様と社会が求める新たなサービスの提供にチャレンジし続ける

FleGrowth

競争力のあるサービスを提供しながら、スピード感をもって  
安定的かつ革新的なシステム開発にチャレンジし続ける

# Core Competence

金融を、もっと面白く。



金融事業とITテクノロジーサービスをグループの中核事業として展開  
それぞれの事業が連携し、早期に問題抽出・分析・改善が行える体制を構築することにより、  
事業シナジーを生み出す



# 前中期経営計画の振り返り

# 顧客預り資産倍増計画

3年後（2024年3月期末）の当社グループ目標

※  
預り資産1,200億円を達成し、  
FX業界トップをターゲット圏内に！

※預り資産の目標金額は2023年3月期に1,000億円へと修正いたしました。

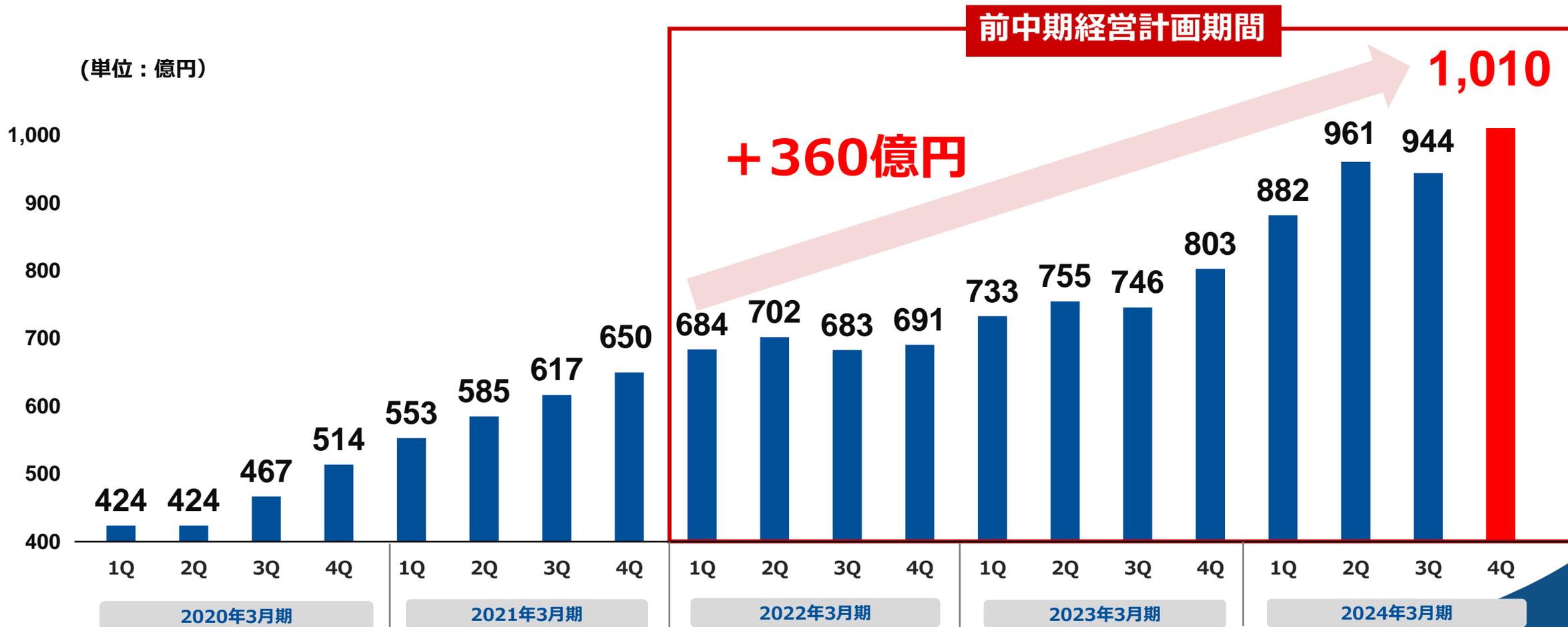
商品展開の多様化により、  
収益基盤の安定と事業の成長を加速

# 預り証拠金：1,000億円台に到達

金融を、もっと面白く。



- ✓ 2024年3月期末の預かり資産は1,010億円となり中期経営計画目標に到達
- ✓ 2021年3月からの3年間で約360億円増加（そのうち206億円は2024年3月期）

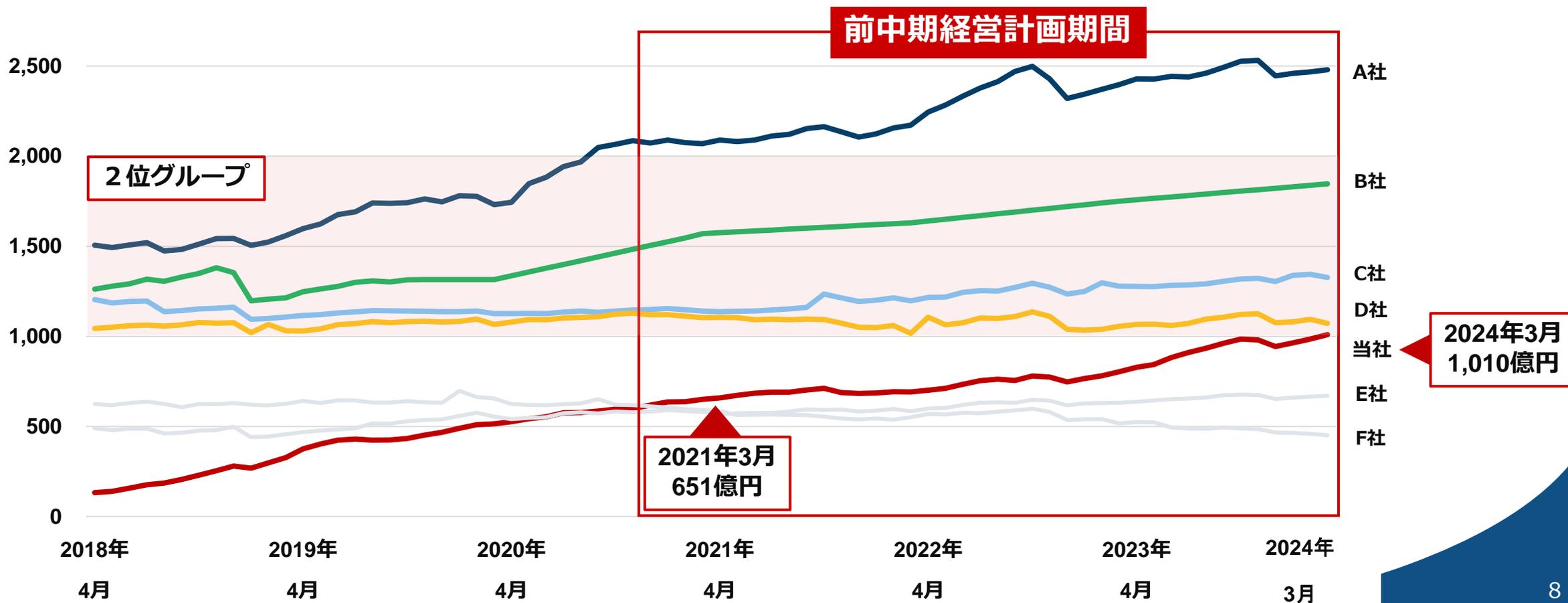


# 業界順位：1,000億円超の業界メインプレイヤーグループに

金融を、もっと面白く。



- ✓ 2024年3月末時点で預り資産は1,010億円となり目標の2位グループ内へ到達  
※一般社団法人金融先物取引業協会の店頭FX登録会員数47社中（2024年4月末日時点）
- ✓ 3年前とは状況も変化し、2位グループ内でも預り資産の積み上げに各社差異が出る



# 戦略：商品展開の多様化からの軌道修正

金融を、もっと面白く。

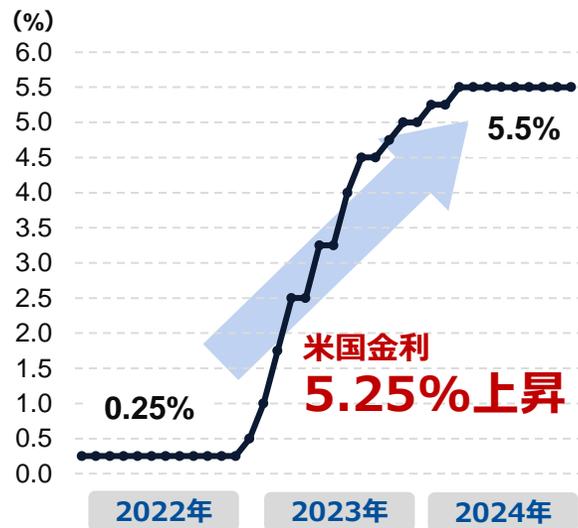


- ✓ 暗号資産CFDの低迷および日米金利差によるFX事業環境の好転を背景に商品戦略を方針転換
- ✓ より収益性の高いビジネスにフォーカスし、マーケティング施策をFXビジネスに注力

 暗号資産CFD等の商品

 FX

- ✓ 暗号資産CFD取引の新サービスの提供時期の遅延に加え、暗号資産の相場が崩壊
- ✓ 米国での暗号資産交換会社の破綻等でイメージが悪化し信用不安とともに取引量が低下
- ✓ 中期経営計画策定当初の想定とは事業環境が大きく変化



- ✓ 2022年3月より米国金利の上昇により日米に金利差が生じたことによる歴史的な円安局面
- ✓ マーケティング施策をすべてFXに注力

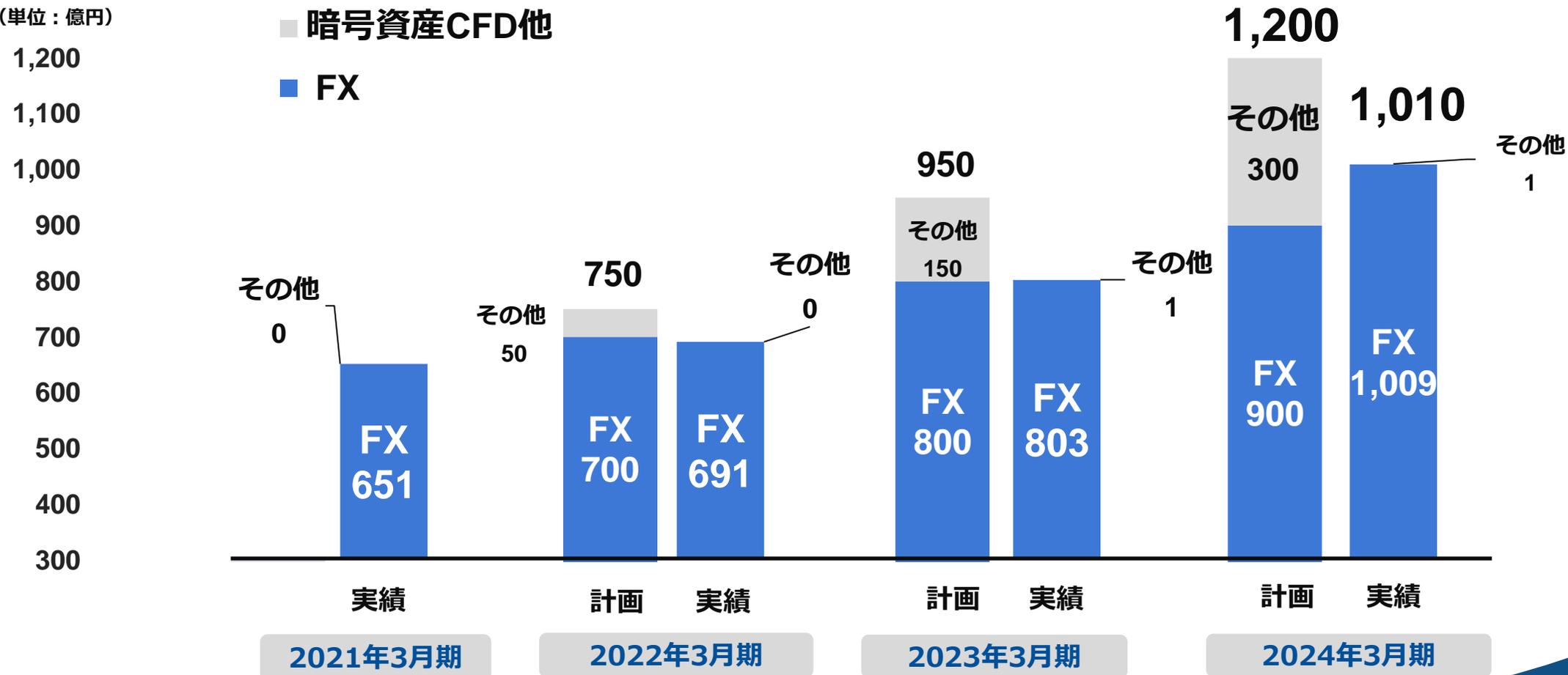
# 商品別預り資産計画に対する実績

金融を、もっと面白く。



- ✓ FXのみでの預り資産は目標900億円
- ✓ 結果は預り資産1,010億円となり、FXでは109億円超過達成

(単位：億円)



# 前中期経営期間の業績推移

金融を、もっと面白く。



- ✓ 業績は3年間で営業収益は約1.5倍、営業利益および経常利益は約9割増に拡大
- ✓ 連結純資産は2倍近くに増加したが、ROEは25%超の高水準を維持
- ✓ 株主の期待リターンを超える成果を継続して収めることができた

(単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	増減率 (対2021年3月期)
営業収益	6,856	7,082	9,194	10,103	+47.4%
営業利益 (営業利益率)	2,356 (34.4%)	2,372 (33.5%)	3,742 (40.7%)	4,412 (43.7%)	+87.2% (+9.3%)
経常利益	2,272	2,360	3,730	4,389	+93.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,793	2,189	3,217	3,334	+85.9%
純資産	7,321	9,250	11,975	14,121	+92.9%
預り資産 (億円)	650	691	803	1,010	+359億円
ROE	28.0%	26.4%	30.3%	25.6%	▲2.4%

金融を、もっと面白く。



# 新中期経営計画



新中期経営計画  
— FX業界のTOP3へ —

預り資産目標  
1,450億円

# 新中期経営計画の競争戦略

## 私たちの事業への想い

金融を、もっと面白く。

みんながFXと株式を  
どちらも取引している世の中に

株式

FX



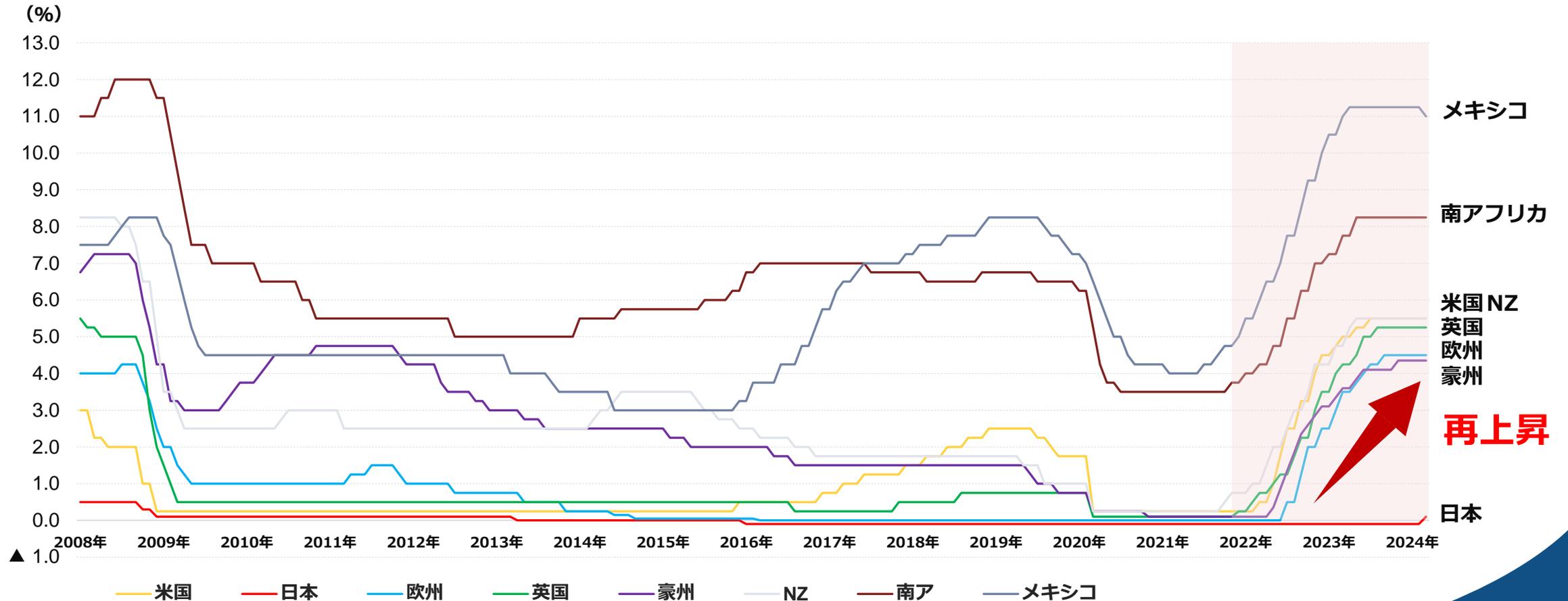
# 新中期経営計画期間の事業環境

金融を、もっと面白く。



- ✓ 各国の政策金利は数年前から再び利上げの潮流に
- ✓ スワップポイントの妙味が増し、FXにとって好環境が継続

各国の政策金利の推移 (2008年から現在)

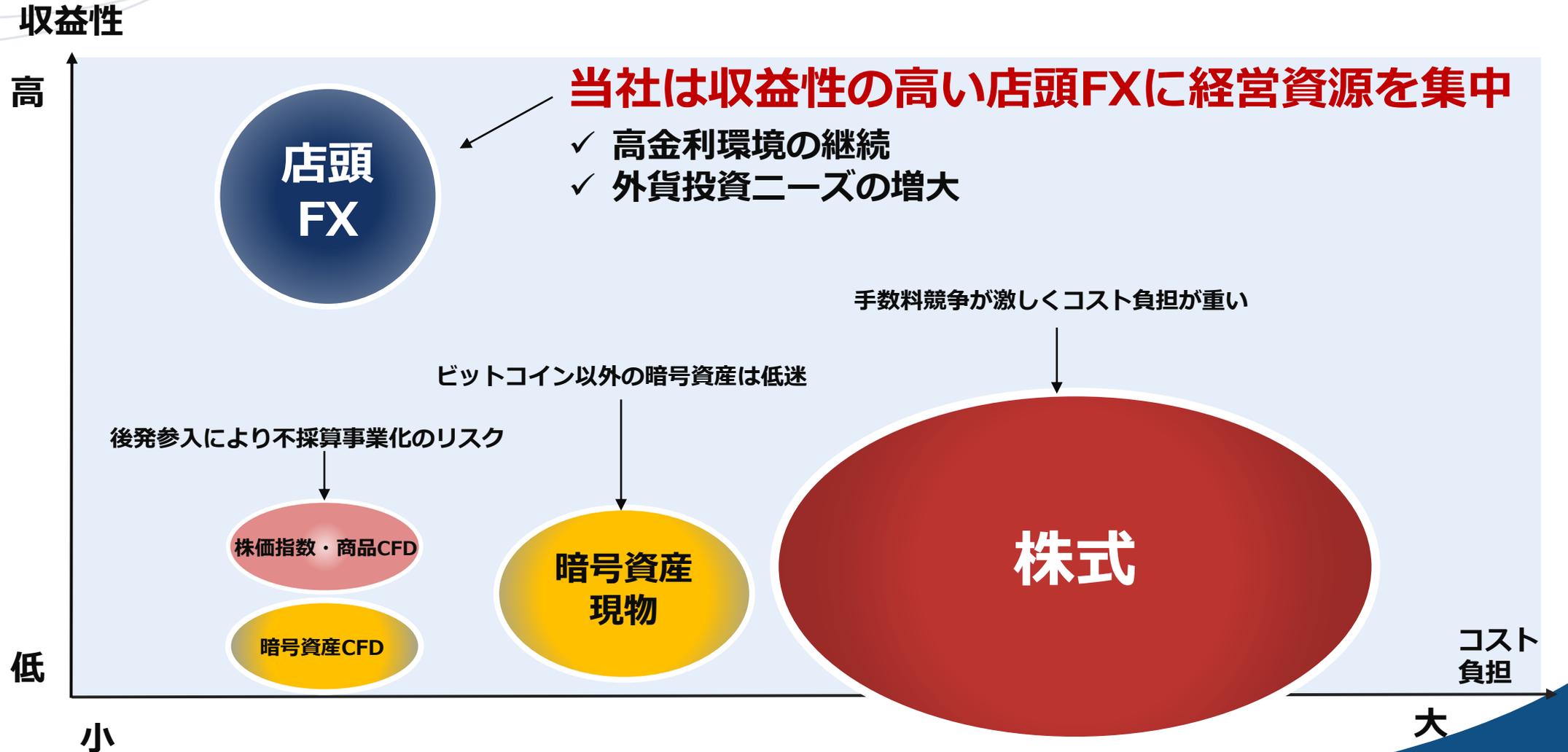


# 新中期経営計画の商品戦略

金融を、もっと面白く。



- ✓ 店頭FXを柱とする高収益・高成長を継続

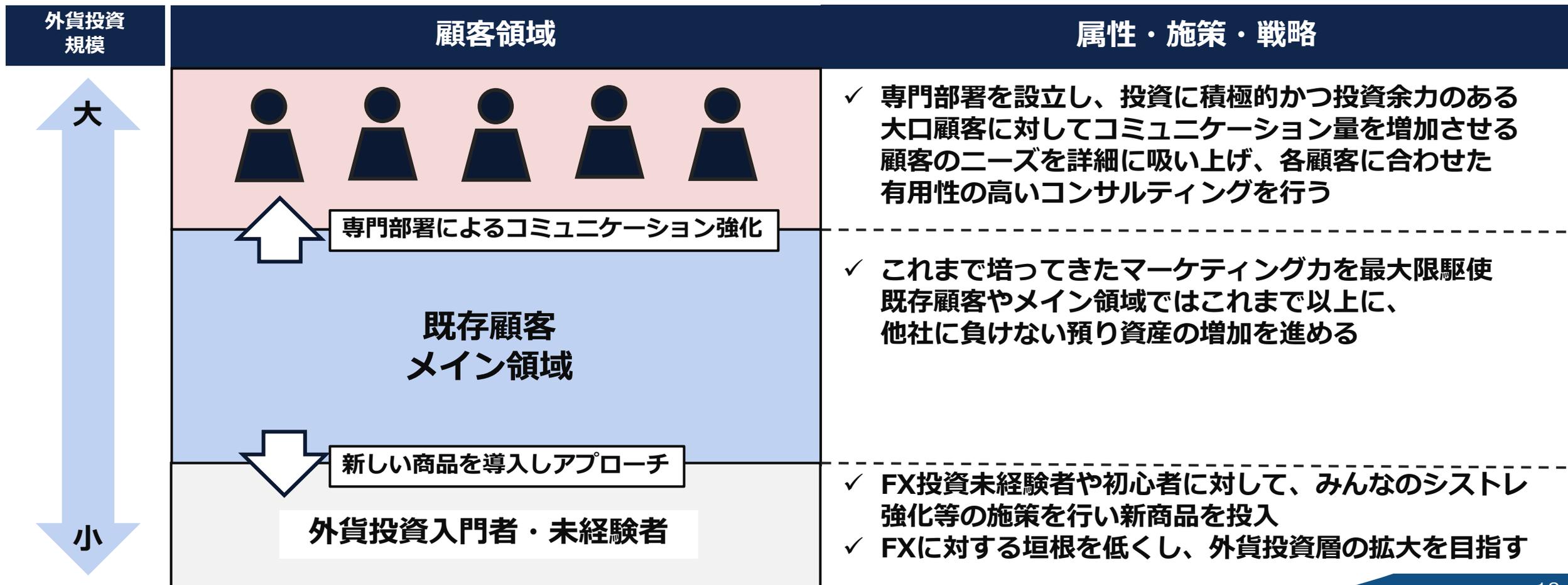


# 新中期経営計画での営業戦略 –新たな顧客ターゲット層–

金融を、もっと面白く。



- ✓ 既存の顧客層獲得に引き続き注力しつつも、これまでリーチしきれなかった顧客層に対してアプローチを強化
- ✓ 初心者層に対しては**新たな商品の投入**、大口顧客に対しては専門部署を設置し**コンサルティング**を充実



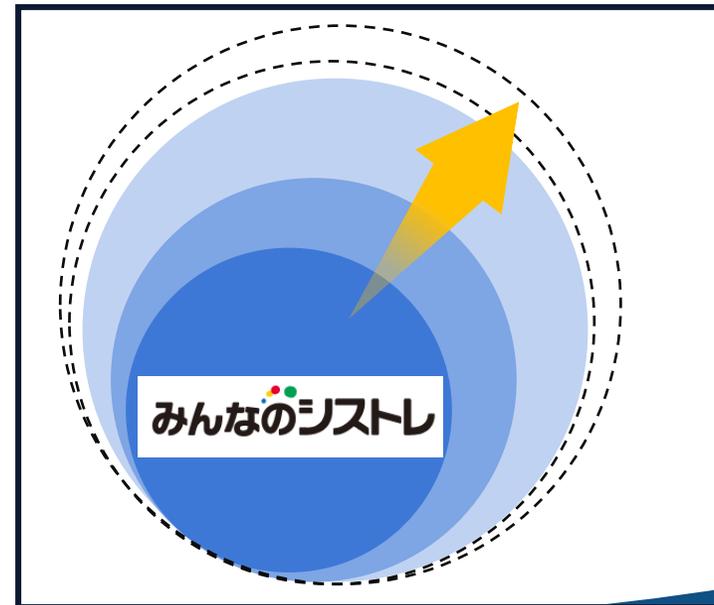
# FXにおける差別化戦略の推進：システムトレードの強化

金融を、もっと面白く。



- ✓ 他のFX商品に比べ、取引あたりの収益単価が高く売買頻度も大きいためFX商品の中でも収益性が高い
- ✓ 当社は国内で唯一、他の強いトレーダーの取引選択が可能な「選択型システムトレード」（フォロートレード）を提供
- ✓ 初心者には難解なプログラミングが不必要であり、上級者トレーダーの取引に簡単に追従できるため、初心者でも安心して取引が可能
- ✓ 今後、約定システムを当社独自のシステムに載せ替え、より強力な約定システムにより大量取引を処理することが可能に

## 商品別売上規模の想定図



将来的にみんなのFX・LIGHT FXと同規模の収益を得られる存在にまで押し上げる

# 当社グループのシステム開発の優位性

金融を、もっと面白く。



01

## Cost

完全子会社であるグループ内システム会社による自社開発であるため、グループ全体としては

**原価でシステム開発が可能  
開発コストを低減**

02

## Speed

トレーダーズ証券とシステム開発担当者が同一オフィス内において現場との密接な連携が可能  
コミュニケーションロスがなく  
改善点の吸い上げ・即時修正対応が可能

**サービスリリースまでの  
早期化が可能**

03

## Quality

**20年以上、FXシステムを開発してきたエンジニア**たちが  
当社FXシステムに専念し

**圧倒的な安定性と利便性  
処理速度**を実現

04

## Know-How

長期間FXに関して携わってきたことによる経験によって  
**高い問題解決能力を保持**

自社内にノウハウは蓄積され  
将来に渡って**競争力の源泉に**

# 生成AIを活用してDX領域の製品開発を加速

金融を、もっと面白く。



グループ内からの困りごとや要望の声を  
FleGrowthがとりまとめ



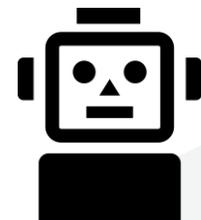
## AIサポートデスク

- ✓ 生成AIを活用した社内業務効率化サービスを開発「社内の相談窓口」

企業のなかの  
あったらいいなを  
AIで開発する

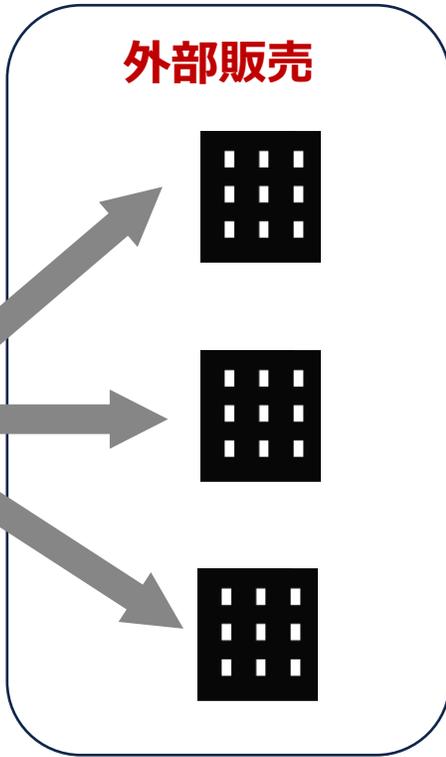


学習  
育成



問題  
解決

生成AIを活用した  
様々なDX商品



- ✓ グループ内での活用によって、多くの問題点を洗い出し、より精緻に回答が可能となるようAIに学習をさせる
- ✓ 質の高い回答が可能に

- ✓ 外部販売用に製品化
- ✓ 導入企業数を増やし、導入先の業務効率・生産性の向上を実現しつつ、連結売上高を増加

生成AIを活用した製品開発

グループ内業務効率化・生産性向上

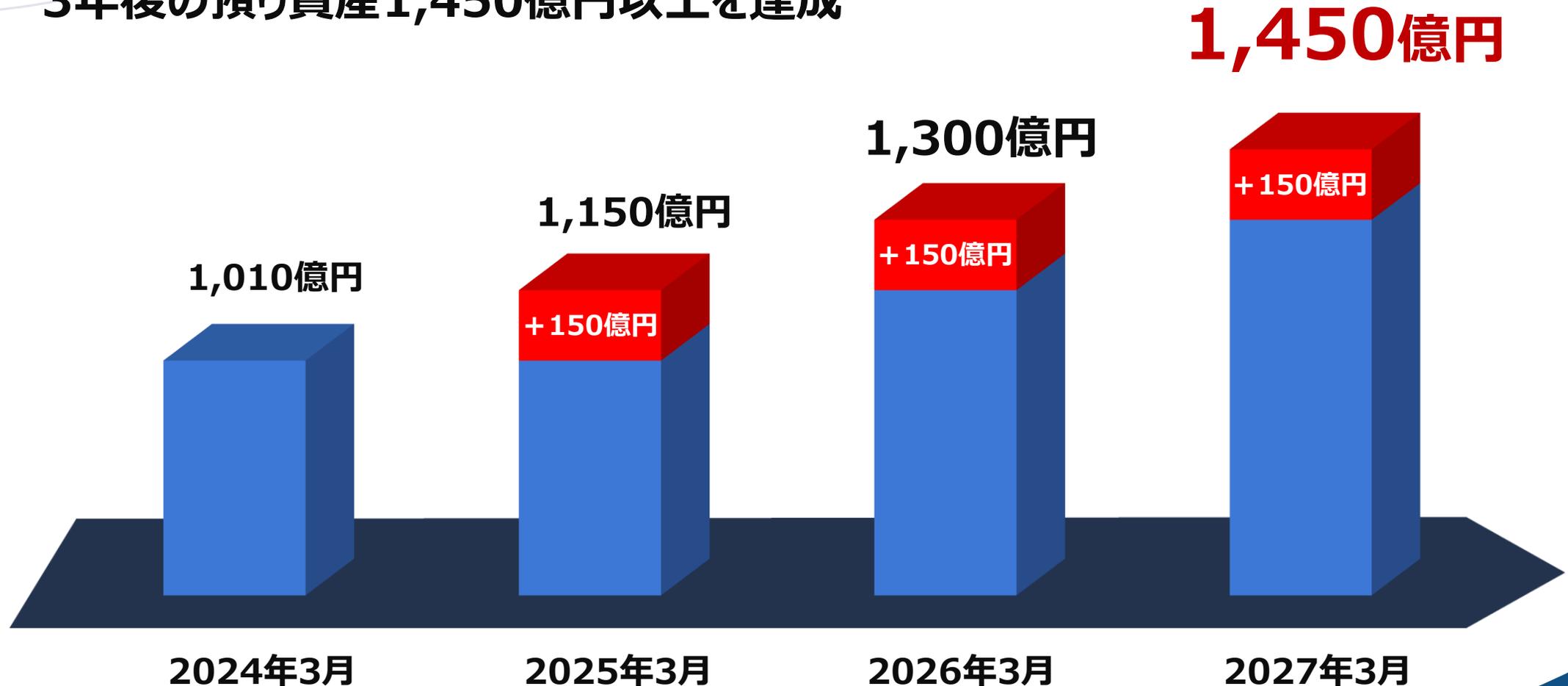
外部販売へ

# 新中期経営計画 預り資産 目標

金融を、もっと面白く。



- ✓ 毎年150億円ピッチでFXの預り資産を積み上げ  
3年後の預り資産1,450億円以上を達成

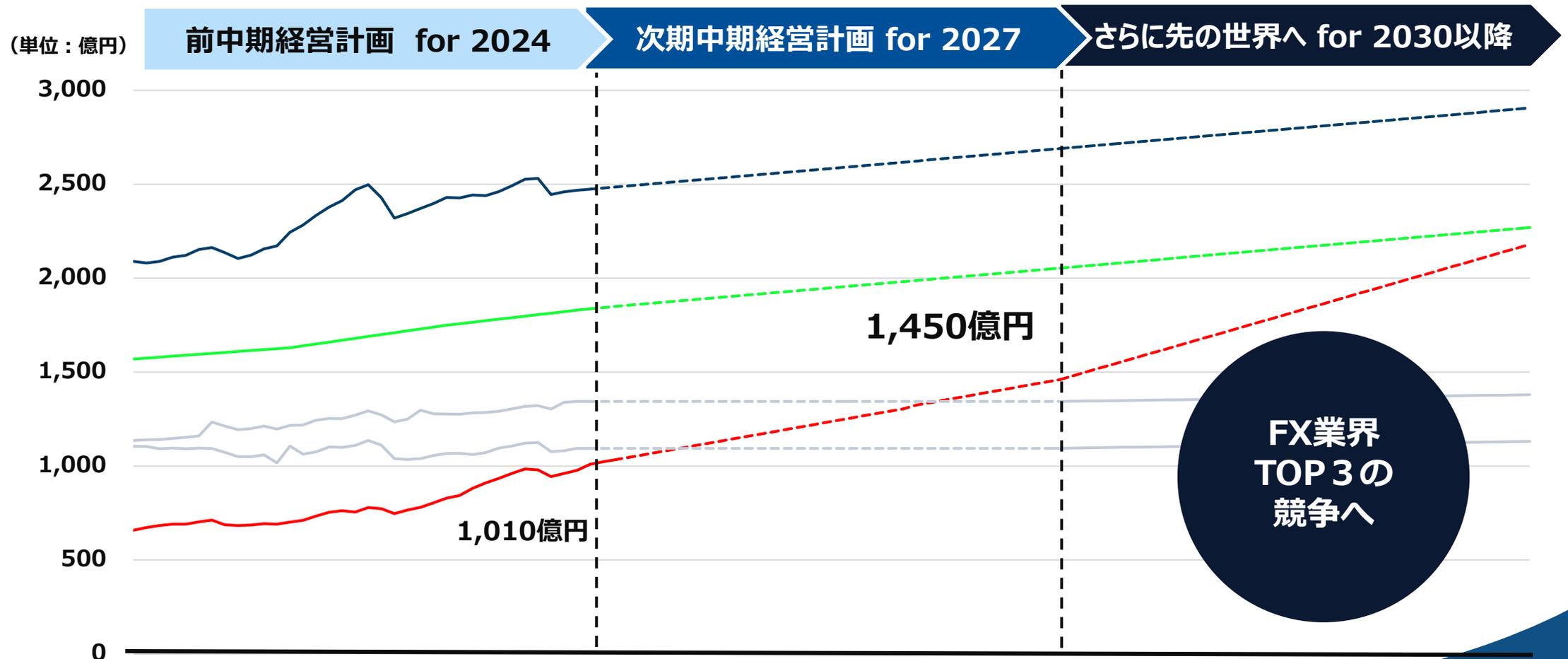


# 業界順位の推移と将来ビジョン

金融を、もっと面白く。



✓ 3年後には1,000億円台の2社を追い抜きTOP3へ進出 FX業界3つ巴の争いへ



# 2023年3月期における経常利益ランキング

✓ 近い将来、連結業績で主要ネット証券と互角の存在に

順位	FX業界	経常利益
1	GMOクリック証券※2	121億円
2	DMM.com証券	120億円
3	外為どっとコム	45億円
4	트레이ダーズHD	37億円
5	ヒロセ通商	35億円
6	GMO外貨	27億円
7	マネースクエア	22億円
8	マネーパートナーズG	12億円

順位	証券業界（上場）	経常利益
1	野村HD ※3	1,494億円
2	大和証券グループ°	869億円
3	三菱UFJ証券HD	845億円
4	SBI証券	495億円
5	楽天証券 ※2	169億円
6	みずほ証券	136億円
7	GMOクリック証券※2	121億円
8	松井証券	112億円
9	東海東京フィナンシャルHD	63億円
10	岩井コスモHD	51億円
11	トレーダーズHD	37億円

順位	ネット証券	経常利益
1	SBI証券	495億円
2	楽天証券 ※2	169億円
3	GMOクリック証券 ※2	121億円
4	松井証券	112億円
5	auカブコム証券	37億円
6	トレーダーズHD	37億円
7	マネックス証券	32億円

※ 本資料公開時点では各社2024年3月期の決算発表中であり、情報が全て出揃っていないため、2023年3月期で公表されている各社の情報を基に当社独自に調査した内容を記載しております。

※2 12月決算の企業は2022年12月期の数値を記載しております。

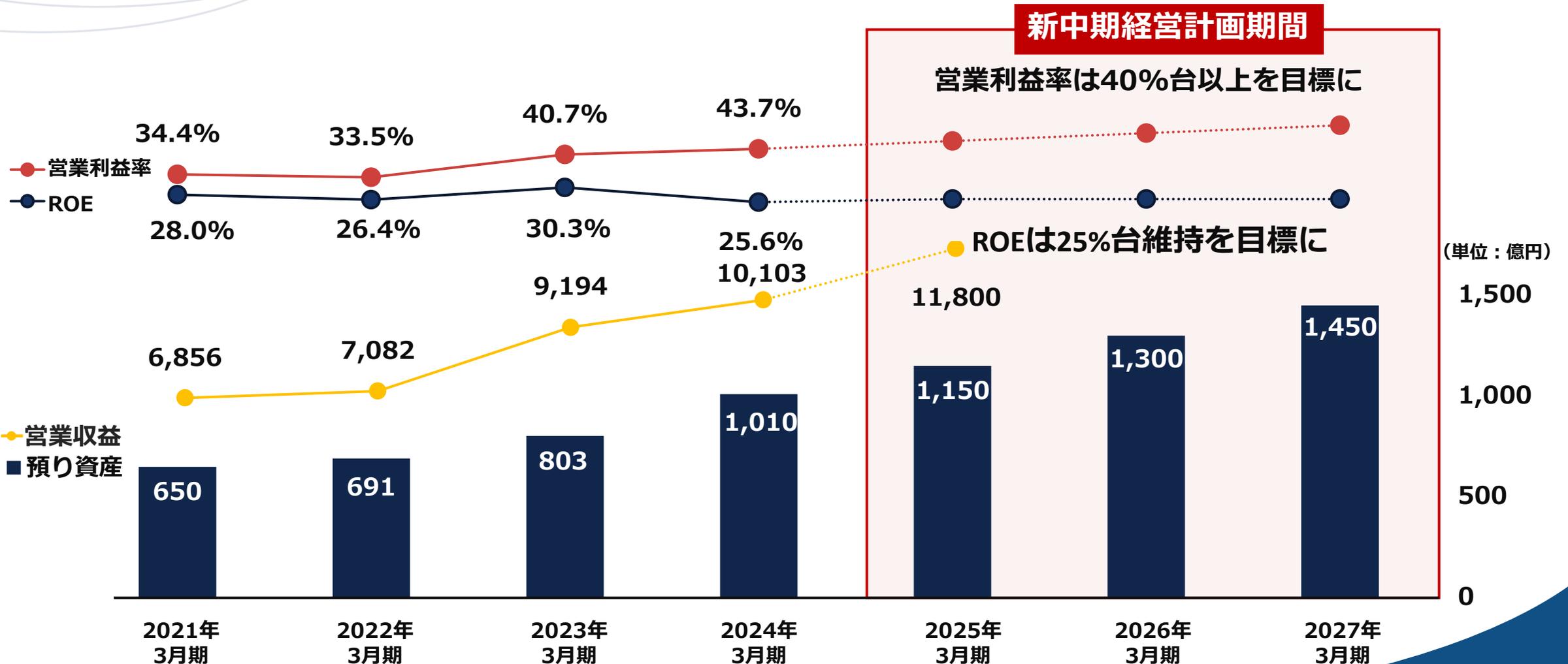
※3 IFRS採用企業は営業利益を掲載。

# 当社が重視する経営指標 – 営業利益率・ROE –

金融を、もっと面白く。



✓ 新中期経営計画においても営業収益、自己資本に対する高利益率の維持を目標



# 株主還元

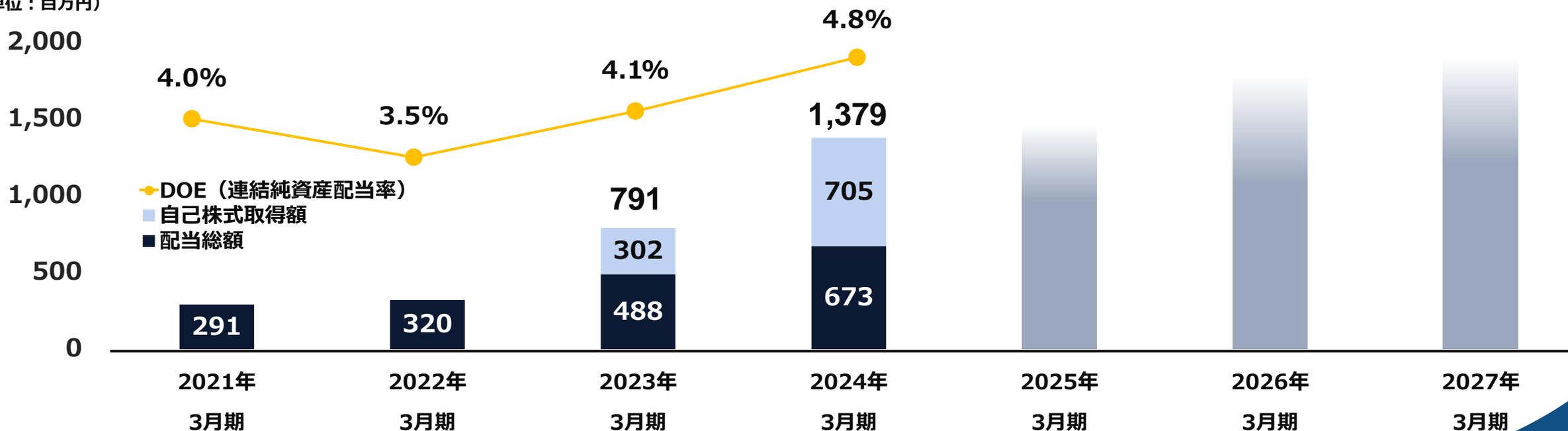
金融を、もっと面白く。



## ✓ 還元方針：連結純資産配当率（DOE）4%を目安に安定的な配当実施 機動的な自社株買いの実施

- ✓ 自己資本に対する投資家目線でのリターン（資本コスト）を意識  
内部留保による自己資本への再投資により将来のビジネス領域の成長枠を確保しつつ、  
自己資本に対する高利益率の継続を目標とする
- ✓ 還元方針を定めた2023年3月期以降の年間配当については**DOE4%超で決定**

(単位：百万円)



# プライム市場に向けた今後の計画

金融を、もっと面白く。



- ✓ 時価総額基準250億円超を満たすべく今後も企業価値向上に取り組む
- ✓ コーポレートガバナンス・コードの更なる充足、プライム市場上場に相応しい管理体制の構築、持続的成長を可能とする人員体制の強化を推し進める
- ✓ これらが十分に備わった時、プライム市場への市場区分変更の申請を行いたい



## 本資料に関する注意事項

当資料に掲載されている事業戦略や目標数値、見通し等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断した内容であり、実際の業績等の結果は、今後の経済情勢や事業環境、為替市場の動向等、様々な不確定要素その他リスク等に起因して、記述とは大きく異なる可能性があります。

また、マーケットシェアや市場規模等の数値について一部当社の推計値が含まれており、調査手法等によって異なる可能性があります。

本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。

### 本資料に関するお問合せ

トレーダーズホールディングス株式会社  
ir@tradershd.co.jp (IR担当)



金融を、もっと面白く。